

氷川町キャッチフレーズ【大地の恵み歴史の香り氷川町】

特集

あなたの対応が命を救う

～9月9日は救急の日～

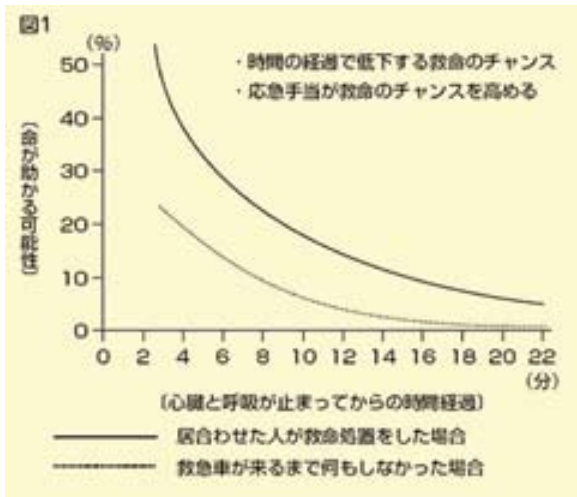


昇る日差しに顔向けて



C o n t e n t s

- 2 もくじ
- 3 あなたの対応が命を救う ～9月9日は救急の日～
- 4 納涼祭流し踊り大会
- 5 第11回町民体育祭夏季大会
- 6 すくーるらいふ(竜北西部小学校)
- 8 氷川町教育研究会「ICT研修会」
- 9 町営住宅補充入居者募集のお知らせ
- 10 氷川町竜北物産館開業14周年
- 11 人材育成制度
- 12 ひかわスポーツクラブだより!!
／八火図書館だより
- 13 まちのトピックス!
- 16 けんこうだより
- 17 こころの健康コーナー
／認知症キャラバンメイトだより
- 18 立神峡だより
- 19 町民文芸
- 20 暮らしの情報
- 24 伝言板／ひとのうごき／氷川町の火災・救急件数
- 25 9月カレンダー
- 26 ひかわっ子写真館／編集後記



特集

あなたの対応が命を救う

9月9日は救急の日

「救急の日」は救急業務と救急医療について、皆さんに正しく認識してもらいたいという願いを込めて定められました。

救急現場に居合わせたとき、迅速な対応が傷病者の救命率を大きく左右します。もし傷病者の心肺が停止した場合、命が助かる可能性は時間の経過とともに低くなり、救急車の到着時間への到着時間は平均8・3分(全国平均)とされており、救急車が到着するまでの対応がとても大切です。(図1参照)

今月は救うことができる命を守るため、心肺蘇生法を紹介いたします。



AEDとは?

最近では多くの施設にAEDが備え付けてあります。

AED(自動体外式除細動器)とは、けいれんし、血液を流すポンプ機能を失った状態(心室細動)になった心臓に対して電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。

AEDの使用と併せて、心臓マッサージや人工呼吸を行うことで一人でも多くの人を救うことができます。



ヒマワリは漢字で「向日葵」と書くように、常に太陽に顔を向けて育つように思われていますが、その習性は蕾の時期だけで、花を咲かせると太陽の登る東を向いているとのこと。花を咲かせたヒマワリは皆、同じ方向を向いて整列しているように見えました。

(8月15日撮影)

心肺蘇生法

①周囲の安全確認・意識確認

●周囲の安全確認

傷病者の周りの安全を確認し、道路上など危険な場所の場合は、安全な場所に移します。

●意識確認

「大丈夫ですか」など、耳元で問いかけながら、肩（鎖骨の辺り）を叩き、意識の有無を確認します。



②大声で助けを呼び、119番通報の手配を依頼する

協力者に119番通報をし、救急車の手配をしてもらいましょう。近くにAEDがあれば持ってきてもらいます。誰もいなければ、まず119番通報を行います。

☆一人でやろうとせず、周りの人の協力を受けましょう。



③呼吸の確認

見た範囲で規則的で正常な呼吸をしているかを10秒以内で確認します。（普段どおりの呼吸があれば横向きにして気道を確保し、救急車を待ちます。）

不自然な呼吸（しゃくりあげるようなゆっくりとした不規則な呼吸など）は心停止の可能性が高いので、見逃さないようにしましょう。

☆正常な呼吸の確認が10秒以内でできない場合は、「呼吸なし」と判断します。



④心臓マッサージ（胸骨圧迫）

胸の真ん中に手の付け根を置き両手を重ねて、肘を真っすぐ伸ばし、少なくとも1分間に100回以上の速さ（5秒間に8回以上）で、胸が少なくとも5cm沈む程度（小児・乳児は胸の厚さの約3分の1）、30回強く圧迫をします。

☆周りに協力者がいる場合は数を数えてもらったり、疲れたら交代してもらいましょう。強く、速く、中断しないことが重要です。



血液などにより感染の危険がある場合や訓練を受けていない場合はAEDが到着するまで、心臓マッサージを続けます。

⑤気道確保・人工呼吸

●気道確保

傷病者を仰向けに寝かせた状態で片方の手で額を押さえながら、もう片方の人差し指と中指で顎を上を持ち上げます。（口の中に異物があれば除去します。）

●人工呼吸

額に当てている手の親指と人差し指で鼻をつまみ、胸部がふくらむよう息を約1秒吹き込みます。（できるだけ感染防護具を使ってください。）

2回繰り返し、心臓マッサージを再開します。

☆心臓マッサージ30回と人工呼吸2回を交互に繰り返します。

救急車が到着し救急隊員に引き継ぐまでは、正常な呼吸や目的のある仕草など、明らかに心拍再開と判断できる反応があるまでは、心臓マッサージを続けます。

約1秒かけて、胸の上がりが見える程度の量を2回吹き込みます。





踊って暑さを吹き飛ばせ

第11回納涼祭流し踊り大会

7月29日、宮原中心市街地において、第11回納涼祭流し踊り大会が行われ、13団体・481人が参加しました。

力強い「ひのきみ太鼓」の演奏で幕を開けると、四宮観光物産協会会長が「今年は特別な思いで参加いただいていると思います。このお祭りを通じて皆さんがひとつになつて、この氷川町を盛り上げていきましょ」とあいさつ。氷川音頭の軽快なサンバのリズムに合わせて、一斉に踊りがスタートしました。

参加者たちは、趣向を凝らした衣装やパフォーマンスで祭りを盛り上げ、暑さに負けない元気いっぱい夏の夜を彩りました。



大会結果

- 【総合優勝】 チーム氷川中
- 【子どもの部優勝】 氷川町子ども会
- 【ハッスル賞】 早尾園
- 【アイデア賞】 八祥苑
- 【特別賞】 氷川町消防団



第11回町民体育祭夏季大会

7月31日、竜北グラウンドなどにおいて、第11回町民体育祭夏季大会（グラウンドゴルフの部・ふらばーるバレーの部）が行われました。
 グラウンドゴルフの部では一打ごとに注目が集まる中、勢い余って本部席にボールが飛び込むなど笑いが起こる光景も見られましたが、たくさんのホールインワンがあるなどハイレベルなゲームとなりました。
 また、ふらばーるバレーの部は、今年初めて開催しボールが予想外の方向へ跳ね、各チーム拮抗したゲームとなりました。



▲表彰式



▲ホールインワンを狙って！（グラウンドゴルフ）



▲選手宣誓を行う田口亮さん（北野津）



▲熱戦の連続（ふらばーるバレー）

大会結果

〈ふらばーるバレーの部〉

優勝 有佐
 準優勝 東網道
 第3位 鹿島

〈グラウンドゴルフの部〉

優勝 東網道
 準優勝 新村
 第3位 若洲



▲ふらばーるバレーの部優勝：有佐地区



▲グラウンドゴルフの部優勝：東網道地区



▲ふらばーるバレーの部準優勝：東網道地区



▲グラウンドゴルフの部準優勝：新村地区



竜西っ子の1学期

「1年生を迎える会」

熊本地震による休校で静まりかえっていた学校に子どもたちの笑い声が帰ってきた4月28日(木)、竜北西部小学校では、1年生を迎える会が行われました。1年生を囲んで遊ぶ、子どもたちの笑顔がとてもまぶしかったです。やはり学校は、子どもたちの笑顔がよく似合いますね。



「竜北西部小学校大運動会」

5月22日(日)竜北西部小学校の大運動会が行われました。熊本地震の影響で、十分な練習ができない中、子どもたちが一生懸命に、各種目に取り組む姿がとても光りました。子どもたち一人一人が輝いた一日でした。



「5年生による稲づくり」

竜北西部小学校では、5年生が総合的な学習の時間に稲づくりに取り組んでいます。5月に植ええを行い、すくすくと伸びた苗を6月23日(木)に田んぼに植えました。当日はひかわツーリズムクラブの皆さんの指導のもと、学校運営協議会をはじめ、たくさんの保護者の方々にご参加いただき、5年生の子どもたちの手で稲を植えることができました。泥だらけになりながら作業を進める子どもたち、とてもいい経験ができたことと思います。



「ブラッシング指導」

6月に、歯科衛生士さんによるブラッシング指導が行われ、歯の大切さや歯の磨き方をしっかり教えていただきました。その後、歯の磨き方について指導していただきました。手鏡を使って歯磨きをする子どもたち、思わぬところに磨き残しがあり、日頃の歯磨きの仕方を振り返るとてもいい機会になりました。



教育の現場に新たな風を

氷川町教育研究会「ICT全員研修会」

8月3日氷川中学校において、町内小中学校全教員を対象に「ICT全員研修会」が実施されました。講師には鹿児島大学教育学部山本朋弘さんをはじめ、県教育庁教育政策課、県内学校の教諭を招き、グループワークや模擬授業が行われました。

ICTとは？

- 「I」：Information
(インフォメーション…情報)
- 「C」：Communication
(コミュニケーション…伝達)
- 「T」：Technology
(テクノロジー…技術)

日本では「情報伝達技術」と訳され、情報・通信に関する技術の総称として使われています。

「ICT教育」とは、情報・通信技術の利用・活用方法を教育の一環として取り入れた教育、または、それを駆使した教育のことを言います。

教育の現場に導入された目的は？

授業は主に、電子黒板やノートパソコン、タブレット型端末などを用いています。



▲電子黒板やタブレットを用いた模擬授業風景

しかし、単に機器の操作に慣れることだけが目的ではなく、情報を収集、活用する技術や、自ら情報を発する方法などを学ぶことで、拡大する情報化社会に適応できる能力を養います。さらには生徒が積極的に学習に参加しやすく、学習意欲や思考力の向上にもつながるとされています。

つまりは、正しい情報活用能力を身に付けることを目的に導入が進められています。

今回の研修の目的は？

氷川町においてもICTを活用した授業を導入して2年目になります。そこで見えてきた課題の解決や、さらに効果的な活用方法を考えることを目的に開催されました。

講師の方からのICTの基本的な使用方法や効果的な活用方法例などの詳しい説明も有りました。

生徒が夏休み期間中に開催



▲タブレット操作にも慣れが必要です

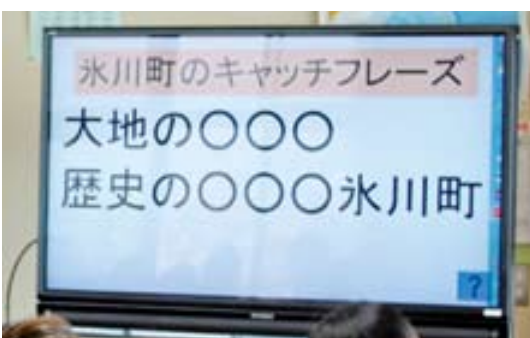


▲課題や活用方法を協議



▲先生方も猛暑の中で学習

されたこの研修会で得た事を、2学期からの授業にぜひ反映させて臨んでいただきたいと話されました。



▲氷川町に関わる例題もありました

野津・若葉・桜ヶ丘団地

町営住宅補充入居者募集のお知らせ

この募集は、町営住宅に空きがでた場合に備え、入居予定者をあらかじめ決めるために行うものです。

今回の募集で審査を行い、補充入居者としての順位を定め、空きが生じた住宅に順次補充します(入居待機期間平成28年10月1日から平成29年3月31日まで)。

◆町営住宅とは

住宅に困っている一定の基準内所得の人たちに、低廉な家賃で供給するために、町が国の補助を受けて建設した住宅です。

◆入居資格

・同居親族(または同居しようとする親族)があり、暴力団員ではないこと。

・国税・地方税・町税などを滞納していないこと。

・過去1年間の世帯所得が月額15万8千円以下であること。

※入居者または同居者に、次に掲げる人がいる場合は、世帯所得の基準額が月額21万4千円となります。

・障がい者手帳をお持ちの人

(身体1〜4級・精神1〜2級)

・小学校就学前の児童

◎このほか、公営住宅法および氷川町営住宅条例に基づきます。詳しくはお問い合わせください。

◆受付期間 9月1日(木)〜9月20日(火)

◆申込書および募集要項

建設下水道課および宮原振興局総務振興課にあ

ります。また、氷川町のホームページからダウンロードも可能です。

◆お申し込み・お問い合わせ先

建設下水道課管理係

☎52・5856(直通)

募集住宅一覧

| | 野津団地 | 桜ヶ丘団地 | 若葉団地 |
|-------|-------------------------------|---|---|
| 行政区 | 北野津 | 桜ヶ丘 | 今 |
| 管理戸数 | 22戸 | 34戸 | 10戸 |
| 校 区 | 竜北東小/竜北中 | 宮原小/氷川中 | 宮原小/氷川中 |
| 住宅の概要 | 平成6〜8年建設/木造2階建て/3DK/床面積74〜79㎡ | 昭和57〜62年建設/鉄筋コンクリート構造2階建て/3DK/床面積61〜66㎡ | 平成15年建設/鉄筋コンクリート構造2階建て/3DK/床面積80㎡/オール電化住宅 |
| 家 賃 | 20,200〜43,100円 | 13,500〜30,600円 | 28,200〜55,600円 |
| 共益費 | 300円 | なし | 2,000円 |
| 駐車場 | 有り(2台) | 有り(1台) | 有り(1台) |

※家賃は、過去1年間の世帯全員の所得により、決定されます。
 ※町営住宅内で動物を飼育することはできません(盲導犬などを除く)。

人事異動のお知らせ

8月1日付で人事異動を行いましたのでお知らせいたします。 ※()内は前職名。

課長級

◆健康福祉課審議員

(災害関連業務担当)

山下 剛 (健康福祉課長)

◆健康福祉課長

増永 光幸 (健康福祉課長補佐)

課長補佐級

◆健康福祉課長補佐

尾崎 徹 (建設下水道課 管理係長)

係長級

◆町民環境課町民環境係長

國岡 信吾 (企画財政課 企画係長)

来館者666万人達成！

氷川町竜北物産館開業14周年

8月6日(土)、開業14周年目となる氷川町竜北物産館において来館者数666万人を達成しました。

666万人目となったのは、八代市からお越しの岡本良太郎さん、幸子さんのご夫婦で、藤本町長より花束と記念品が贈呈されました。

岡本さんご夫婦は「新鮮な野菜や果物が多いので、いつも買い物にきています。今回はとてもびっくりしました。」と喜んでいました。

また、当日は新商品発表会も行われ、大麦麵を使った「冷製豆乳ちゃんぽん」、もち米粉を使用した「氷川の塩パン」や「もちっ粉パンケーキ」などが紹介されました。

そのほかにも、吉野梨カレーや期間限定の新作カレーが楽しめる「カレーフェア」や鮎や山女魚のつかみ取りなども行われ、多くの来場客で賑わっていました。



▲666万人目となった岡本さんご夫婦



▲鮎や山女魚のつかみ取り



▲氷川の塩パン



▲新作カレーも登場



▲もちっ粉パンケーキ



▲冷製豆乳ちゃんぽん



▲洋風カツ丼

町を担う人材育成にエールを

氷川町人材育成研修助成制度

この制度は、町民の方が自主的に行う人材育成研修に対して助成を行い、その成果をもって町の発展に寄与することを目的としています。今年度中に研修を計画されている方は、活用をぜひご検討下さい。

◆対象研修

国内外の先進地での研修、調査および視察で、以下のいずれかの目的のために実施するものとします。

- ① 教育、文化および産業などの分野で、視野を広め、知識や技術等を身に付けるため
- ② 地域が抱える課題解決の手法を体得するため

◆助成額

③ 過去3年以内に本助成金の交付を受けていない方

交通費・宿泊費の実費額、研修に必要と認められる費用を対象とし、その7割以内の額を助成します。ただし、国内研修の場合は10万円、国外研修の場合は30万円が上限です。

◆申請方法

氷川町人材育成研修助成申請書を宮原振興局総務振興課まちづくり推進係まで提出してください。研修の申請期限は、平成29年1月31日です。なお、助成の適否は、氷川町人材育成派遣研修選考委員会において審査されます。詳細につきましてはお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

宮原振興局 総務振興課
まちづくり推進係
☎ 62・2317

◆対象者

助成を受けるためには、次の要件を全て満たすことが必要です。ただし、同一の研修への申込みは5人以内です。

- ① 町内に居住し、申請時点で満年齢60歳以下の方
- ② 地域活動や団体活動に参加するなど帰町後その成果を積極的に生かしようとする認められる方



第2次氷川町総合振興計画策定に関するアンケート」にご協力ください。

氷川町が誕生して約10年が経過し、平成28～29年度の2か年で、行政のまちづくりの指針となる「総合振興計画」の改定を進めています。

そこで、これまでの氷川町のまちづくりの成果や今後のまちづくりの方向性について、町民の皆さまのご意向を把握し反映させるため、アンケートを実施いたします。皆さまのご協力をお願いいたします。

◆対象

18歳以上の町民4500人(住民基本台帳から無作為抽出)

※1世帯に複数のアンケートが届く場合がありますが、年代毎のご意向を把握するため、宛先となっている方がご回答ください。

◆実施方法 郵送配布、郵送回収

◆実施時期 9月中旬から約3週間

◆内容

氷川町の住みやすさについて、氷川町のまちづくりについて(満足度・重要度)、氷川町の将来像について、その他氷川町のまちづくりに関するご意見やアイデアなど

【お問い合わせ先】 企画財政課企画係 ☎52-5850(直通)



心と体の健康づくり ひかわスポーツクラブだより!!

教室情報

骨盤体操・ヨガ教室(対象:中学生以上)

- ◆日 程:9月3日、10日(土)
- ◆時 間:骨盤体操9時30分~10時20分
ヨガ10時30分~12時
- ◆会 場:氷川町公民館和室
- ◆費 用:各教室 1,000円
セット割り1,700円



子どもスポーツ教室(対象:年少~小3)

- ◆日 程:9月11日、25日(日)
- ◆時 間:10時~11時30分
- ◆会 場:すぱーく竜北
- ◆費 用:クラブ会員無料
会員外500円



9月の教室変更情報

バドミントン

- ◆会 場:氷川中学校体育館
- ◆時 間:19時30分~21時

※最新情報はひかわスポーツクラブで検索!

小学生は夏休みも終わり、学校スタート!夏の思い出は出来たかな?ひかわスポーツクラブではサマーチャレンジスクールを行い、氷川町内外4小学校より35名メンバーで様々な活動を通して、子供達の健全育成に寄与できるように実施しました



融和・健康・地域の元気づくり

【お問い合わせ先】

氷川町文化センター内 ひかわスポーツクラブ事務所

☎:52-5860 FAX:52-7060 齋藤

クラブの取組は公式facebookより『ひかわスポーツクラブ』で検索

新刊図書

| 一般書 | 児童書 |
|-----------------------------------|---------------------------------|
| 「美を尽くして天命を待つ」 (林 真理子) | 「いちにちこんちゅう」 (ふくべ あきひろ) |
| 「昭和なくらし方」 (小泉 和子) | 「クマセミから温暖化を考える」 (沼田 英治) |
| 「海の見える理髪店」 (荻原 浩) | 「サメと肉食動物たち」 (メアリー・ポーブ・オズボーン) |
| 「コンビニ人間」 (村田 沙耶香) | 「荻野 公介」 (本郷 陽二) |
| 「希望荘」 (宮部 みゆき) | 「あらしをよぶ名探偵」 (杉山 亮) |
| 「陸王」 (池井戸 潤) | |
| 「気づばりのすすめ、三十四年目」 (鈴木 健二) | |
| 「みんな大好き!ティズニーキッズエブロン」 (フティック社) | |

8月になり、まだまだ日中の暑さは厳しいですが、朝夕は少しずつ過ごしやすくなりました。虫の音を聞きながらゆっくり本を読みませんか。図書館では、芥川賞、直木賞受賞作品をはじめ多くの本を用意してお待ちしています。

夏休みは多くの子どもさんの利用がありました。自由研究や工作の本、昆虫、カブトムシの本、星座、料理の本などが多く貸し出されました。

また中学、高校生の皆さんの学習に役立つよう、教科別に資料を購入しましたので大いに利用してください。

開館時間

平日 10時~18時 木曜 10時~20時
土日曜 10時~17時

休館日

月曜・祝日

貸出冊数

図書5冊:2週間 雑誌2冊:5日

※詳しくはスタッフにお尋ねください。

【お問い合わせ先】

八火図書館 ☎62-3489

<http://www.hikawa-lib.jp/info/hakka/>

八火図書館だより





海外での経験を生かして

松浦伸也さん 帰国報告

7月19日、一昨年7月から青年海外協力隊としてサモアに派遣されていた松浦伸也さん(西網道)が帰国後の報告に来庁されました。

松浦さんはサモアの教育のため、現地の教師に授業法の助言や、生徒の学力向上のための活動を展開されてきました。サモアの伝統的な衣装を身にまとった松浦さんは、サモアでの生活や教育の現状についての報告をされました。

帰国後は、今回の経験を生かした活動や、仕事に反映させていければと話されました。



▲藤本町長に報告をされる松浦伸也さん

出来栄え良好

吉野梨贈呈

7月20日、氷川町役場において、J A 竜北果樹部会梨部の高野裕介梨部長(中大野)、永田保幸梨部副部長(中大野)より初選果の報告および吉野梨「幸水」を贈呈されました。

「昨年は台風や天候不良により思うようにいかない点も多かったが、今年はずいぶん調子です」と報告をされました。

吉野梨は現在、台湾などへの輸出も行っており国内への販売促進はもちろん、海外輸出事業にも力を入れています。



▲「吉野梨」よい味にできました

甦れ。美しい水

鹿島地区水質浄化活動

8月5日、鹿島地区においてEM団子を使った水質浄化活動が行われました。

子ども会や婦人会などの地区住民を中心に、事前の講習会で作成したEM団子を、まず鹿島水源に投入した後に地区内の各水路に投入されました。参加した子どもたちは「投げ入れた場所の水がどんどんきれいになっていく」と興味深く観察していました。

増住隆区長は「子供たちには楽しんで環境美化を考えるきっかけになって欲しい」と話されました。



▲願いを込めて投入

いざという時のために

ジュニアリーダーサバイバル体験

8月7日、立神峽里地公園において、氷川町子ども会所属のジュニアリーダーを対象にサバイバル体験が行われました。この活動は、熊本地震のような災害時や緊急時に、子どもたちだけでも落ち着いて行動できるようにと実施されました。

参加した5人の生徒は、応急手当の仕方や、要救助者の搬送方法などを学び、その後はハイゼックスという災害用炊飯袋を使い、実際にお米を炊いてカレーを食べました。生徒たちは今回の経験を生かそうと真剣に学習していました。



▲三角巾を使った救急法を学習中